

## 平成 30 年度研究プロジェクト計画概要

研究種別	■自主研究 12	公益目的事業 19
主査名	石田信博 同志社大商学部教授 松澤俊雄 大阪市立大学名誉教授	
研究テーマ	都市圏構造と総合交通政策の研究 －地域・都市の活性化と交通整備・運営	
<p>本年度は、これまで「地域・都市の総合交通政策」の研究テーマのもと、われわれ（石田・松澤）が PL として行ってきた研究の総括の年とし、今後は主として京阪神に在住する新しい世代の研究者が中心となり、有効な総合交通政策立案に向けた一層の研究の発展を期待することとしたい。</p> <p>本研究グループでは、これまで地域・都市構造の分析と、交通部門における輸送・整備における対応およびそのあり方の分析を通じて、理論的・実証的研究を進めてきた。今日研究メンバーの多くが居住する京阪神地域は、人口ならびに経済活動面で停滞傾向にあるだけでなく、高齢者・生活弱者の増加も他の大都市圏よりも顕著にみられ、交通・運輸面では公的主体・運輸事業者を取り巻く経済・社会環境は一層厳しくなりつつある。この中で、本プロジェクトでは、他の日交研プロジェクト（低炭素交通研 G）とも連携しつつ、効率的・公平的なモビリティを維持・形成し、地域の社会・経済・交流の活性化に資する交通全体の運営・整備上の課題と方向性について調査・研究を進めてきたしこの基本的姿勢は持続したい。</p> <p>本年度も基本的スタンスは同じで、総合交通政策の理論的・実証的研究を進める。交通の整備・運営と都市の活性化も重要な課題として視野におくが、とりわけバスをはじめとする路面公共交通の果たす役割についてさらなる調査を行い、新たな評価を加えたい。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1)研究テーマについての全体研究報告会と部会を随時開催し議論を進化させる。</li><li>(2)総合交通政策関係のデータ分析とまとめに向けての文献の勉強会を実施したい。</li><li>(3)都市圏交通、総合交通政策、規制改革、都市圏物流についての一層の調査とデータベースの整備を進める。</li></ol>		